令和８年度第１回役員会議事要旨

日　時　　令和８年４月 16 日（木）14 時 30 分～14 時 47 分
場　所　　長岡技術科学大学　第１会議室及び Google Meet によるハイブリッド会議

出席者　　鎌土学長、武田理事・副学長、山下理事・副学長、吉田理事
陪席者　　馬場監事、野本監事、上地副学長・事務局長、鈴木副学長、岩橋副学長、宮下副学長、湯川副学長、高見副学長

事務局　　事務局次長（総務担当）、監査室長事務代理、企画・広報室長、財務課長、総務課長、財務課専門員、総務課総務係長、企画・広報室専門職員、総務課参事、総務課専門職員

配付資料
令和７年度第６回役員会議事要旨（案）
資料１－１：現況調査表（教育）（案）
資料１－２：現況調査表（教育）別添資料 1.工学部（案）
資料１－３：現況調査表（教育）別添資料 2.工学研究科（案）
資料１－４：現況調査表（研究）（案）
資料１－５：現況調査表（研究）別添資料（案）
資料１－６：研究業績説明書（案）
資料２　　：国立大学法人長岡技術科学大学令和８年度資金運用方針　（案）
資料３　　：令和８事業年度に係る会計監査人候補者の選定について
報告１　　：国立大学法人長岡技術科学大学の中期計画新旧対照表
報告２　　：令和７年度 大学機関別認証評価 評価報告書
報告３－１：国立大学法人法第三十三条の五における業務上の余裕金の運用にかかる認定について
報告３－２：国立大学法人長岡技術科学大学令和７年度（年間）資金運用状況
報告３－３：国立大学法人長岡技術科学大学令和７年度（年間）資金運用状況内訳及び保有金融商品一覧

議事に先立ち、令和７年度第６回役員会議事要旨（案）について説明があり、案のとおり承認した。

【審議事項】

１．第４期中期目標期間における４年目終了時評価について
武田理事・副学長から資料１－１から資料１－６に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

２．令和８年度資金運用方針について
上地副学長・事務局長から資料２及び報告３－１から報告３－３に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

３．令和８事業年度に係る会計監査人候補者の選定について

上地副学長・事務局長から資料３に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

【報告事項】

１．第４期中期計画の変更について

武田理事・副学長から報告１に基づき報告があった。

２．大学機関別認証評価の評価結果について

武田理事・副学長から報告２に基づき報告があった。

３．令和７年度資金運用実績について

上地副学長・事務局長から報告３－１から報告３－３に基づき報告があった。

【その他】

馬場監事：

前回会議での認証評価結果及び、今回の資料を見ても大学の運営が良好な形で展開されていると考える。

教学面ではいくつかの課題が改善されてきているので、引き続き進めていただきたい。

ガバナンスや組織マネジメント、コンプライアンス等を含めた体制は整っており、内部統制システムも適正に機能している。

研究面では、研究実績や科研費等の採択数は、これまでの数値を維持しており、結果として外部から高い評価を得ている。これは本学ならではのトピックであり、強みと考える。

そういった活動や努力による事業成果が今回のデータに反映されていると考える。

なお、学生の環境整備については他大学に比べて取り組み時期は遅くなったが、昨年度から整備が開始され、今後の計画の進捗にも期待したい。

実際に４月１７日から使用が開始された図書館棟のラーニングコモンズには学生が集まり活発に意見交換している様子が見て取れる。環境整備の成果でもあるし、カリキュラムの融合も含め、学生の交流が成されていると感じる。非常に良い形に進んでいると思うので、今後の進捗を期待したい。

野本監事：

先月の会議で伺ったネーミングライツ事業も稼働しており、よいPRになっていると思う。

期末の監査法人の監査は終了しており、報告を待っているところ。会計幹事としては若干の資金関係の確認作業があり、それを実施する予定。

以　上